

OTMAR ISSING

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former Chief Economist and member of the Executive Board at the European Central Bank



Otmar Issingは、世界的に有名なドイツの経済学者です。2006年から金融研究センターの会長を務め、過去20年間でヨーロッパで最も影響力のある中央銀行家の一人です。彼は共通のヨーロッパ通貨の主要な建築家の一人であり、元チーフエコノミストであり、1998 - 2006年に欧州中央銀行(ECB)の理事会のメンバーとして、彼は金融政策の意思決定への「二本柱」アプローチを開発しましたECBが採択したこと。

1998年まで、彼は中央銀行評議会の議長を務めるドイツ連邦銀行の理事会のメンバーでした。以前はヴュルツブルク大学とエアランゲンニュルンベルク大学で経済学委員長を務めました。

彼は、ドイツのアンゲラ・メルケル首相2008-12によって任命された新しい金融秩序に関する諮問評議会を率い、またDeLarosièreが議長を務める欧州委員会のハイレベルグループのメンバーでもありました。

現在IssingはGesellschaft für Kapitalmarktforschungの評議員会会長、フランクフルトのゲーテ大学評議会会長、ヴュルツブルク大学のHochschulitのメンバーでありGoldman Sachsの国際顧問です。。

Topics

- Economics
- Finance